

## 2. 文化施設

### 2-1. ホール

#### (1) 施設の概要

住民の音楽芸術及び文化の振興に寄与すること等を目的に、志度音楽ホール（屋内）と志度屋外音楽広場（テアトロン）の2施設を設置しています。屋内施設である志度音楽ホールは固定席500席と車いす席3席で、志度野外音楽広場（テアトロン）は1万人（スタンド席約5,000人、芝生席約5,000人）が収容可能です。

#### ■ 保有施設

志度音楽ホールと屋外音楽広場の2施設で、延床面積7,174㎡を保有しています。

表 施設一覧

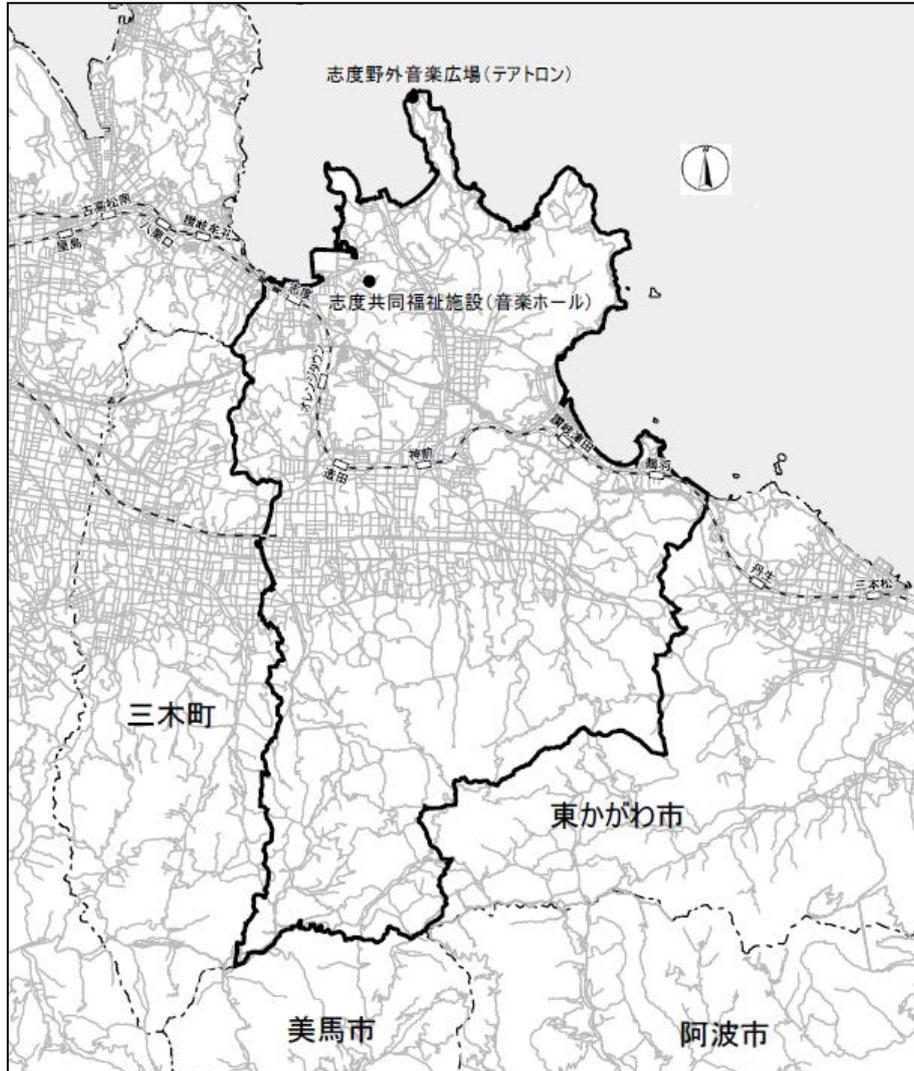
施設名称	地区	所管課	施設形態	延床面積(㎡)		建築年	経過年数 <sup>※1</sup>	運営方法
志度共同福祉施設(音楽ホール)	旧志度町	生涯学習課	単独施設	2,722	7,174	昭和62年	26	指定管理
志度野外音楽広場(テアトロン)	旧志度町	商工観光課	単独施設	4,452		平成8年	17	直営

※1 経過年数：平成25年を基準年として算出している。

## ■ 配置状況

志度屋外音楽広場は、大串自然公園内に設けられた屋外型の施設です。

図 施設配置

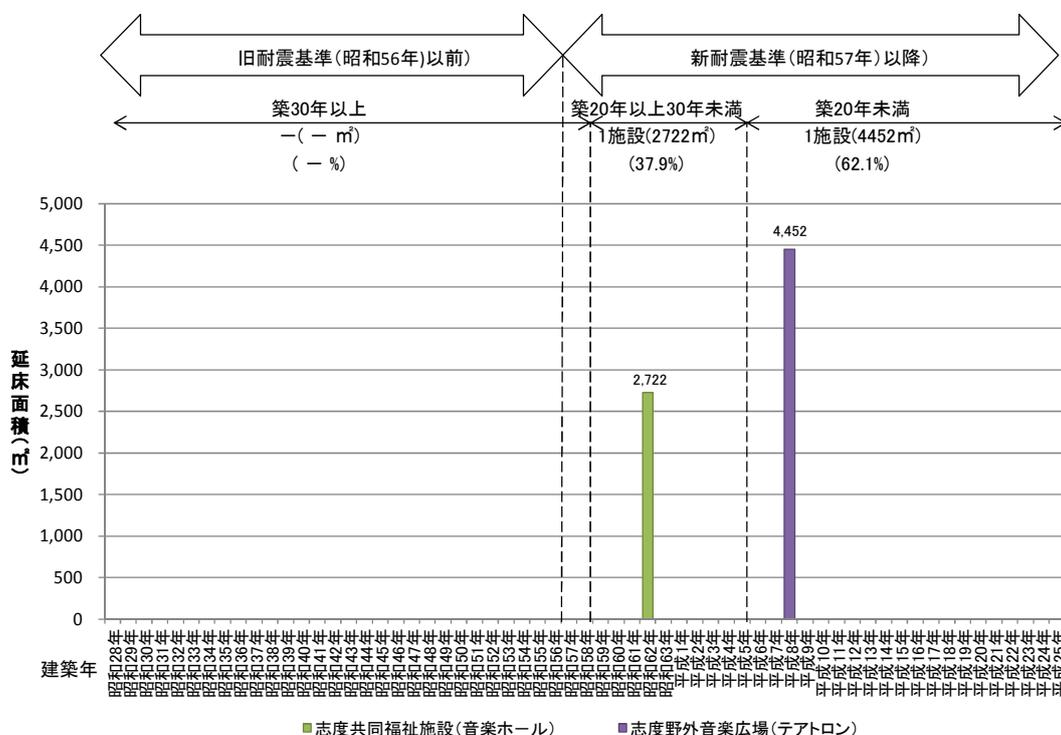


## (2) 建物状況

### ■ 老朽化

2施設とも築30年未満の新しい施設です。

図 築年別整備状況



### ■ バリアフリー化、環境負荷低減

バリアフリー化への対応は、志度音楽ホールでは概ね完了していますが、志度野外音楽広場では対応が進んでいません。また、環境負荷を低減させる設備等は2施設とも導入されていません。

表 機能改善等の状況

		志度共同福祉施設(音楽ホール)	志度野外音楽広場(テアトロン)
アスベスト対策		不要	不要
バリアフリー化	身障者用トイレ	●	×
	車いす用スロープ	●	×
	自動ドア	●	×
	手すり	●	×
	点字ブロック	×	×
	車いす用エレベーター	×	×
環境負荷低減	自然エネルギー活用施設	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×

※ 「●・・・あり」、「×・・・なし」を表している。

### (3) 利用状況

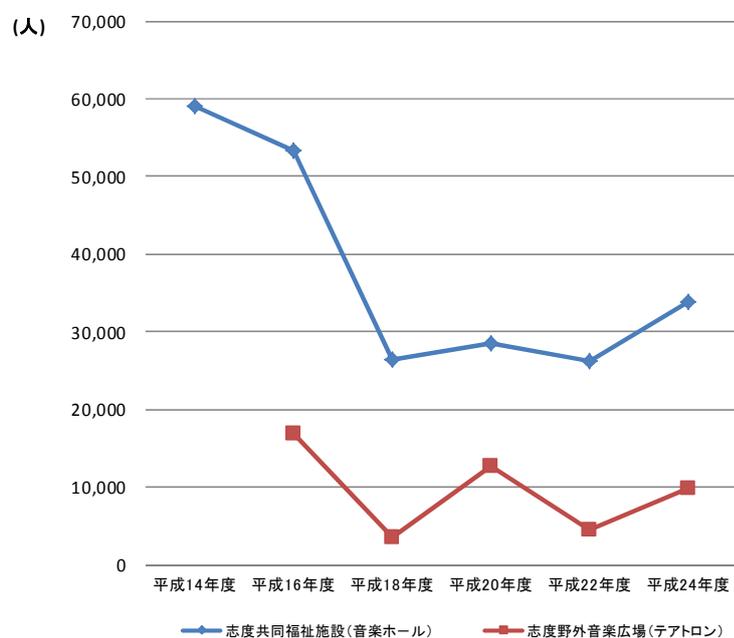
#### ■ 利用者数、利用件数

平成 24 年度の年間利用者数は、志度音楽ホールで約 3 万 4 千人、志度野外音楽広場で約 1 万人の利用がありました。

表 利用者数・利用件数

施設名称	年間 運営日数	年間 利用者数	1日当たり 利用者数
	日	人	人/日
志度共同福祉施設(音楽ホール)	307	33,821	111
志度野外音楽広場(テアトロン)	4	9,800	2,450

図 利用者数の推移



出典：さぬき市統計全書（25年3月）を引用して作成

#### (4) 運営状況

##### ■ 運営方法、運営日数

志度音楽ホールは指定管理により運営されています。志度野外音楽広場は直営ですが、平成 25 年度から 5 年間を目途に大串半島賑わい創出事業として、半島内の他施設とともに事業の運営・管理を民間事業者へ委託しています。また、志度野外音楽広場は夜 22 時まで利用可能であり、休日にも利用可能です。

表 運営方法・運営日数

施設名称	運営方法	年間運営日数	定休日(曜日)	開館時間	閉館時間
志度共同福祉施設(音楽ホール)	指定管理	307	月・年末年始	9:00	17:00
志度野外音楽広場(テアトロン)	直営	4	不定期	9:00	22:00

##### ■ 運営人員

志度音楽ホールは指定管理者の職員 3 名が 9 時～17 時まで常駐しています。志度野外音楽広場では職員等の常駐はありません。

表 運営人員

施設名	職員 (常勤)	嘱託職員 (非常勤)	臨時職員	委託職員	合計
志度共同福祉施設(音楽ホール)	0.1	0.0	0.0	3.0	3.1
志度野外音楽広場(テアトロン)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1

## (5) 防災状況

### ■ 防災設備状況

2 施設とも建物の耐震性は確保されています。また、地域防災計画における避難場所の指定は受けていません。

表 防災設備状況

		志度共同福祉施設(音楽ホール)	志度野外音楽広場(テアトロン)
耐震性	耐震診断(1次)	不要	不要
	耐震診断(2次)	不要	不要
	耐震補強	不要	不要
位計地 置画域 づで防 けの災	避難場所	×	×
	計画収容人数 (人)	—	—
避難場 所機 能	代替電源設備	●	×
	通信設備	×	×
	調理設備	×	×
	冷暖房設備	●	×
	入浴施設	×	×
	備蓄倉庫	×	×

※ 「●・・・あり」、「×・・・なし」を表している。

※ 耐震性の基準は、次のように分類している。

- ・ 不 要：上記の対象建物の内、昭和56年6月以降建築の建物、又は耐震診断を実施し耐震補強の必要がない建物
- ・ 実施済：上記の対象建物の内、診断・補強を実施した建物
- ・ 未実施：上記の対象建物の内、診断・補強を実施していない建物

### ■ 自然災害に対する安全性

表 自然災害に対する安全性

施設名称	津波浸水	河川浸水	液状化危険度
志度共同福祉施設(音楽ホール)	○	○	D
志度野外音楽広場(テアトロン)	○	○	D

※津波浸水、河川浸水「○・・・浸水区域外」、「×・・・浸水区域内」を表している。

※液状化危険度「A:極めて高い」、「B:高い」、「C:低い」、「D:かなり低い」を表している。

## (6) コスト状況

### ■ 運営コスト

平成 24 年度に、ホールの維持管理や運営に要した行政コストの総額は約 3 千 5 百万円であり、建物の減価償却費を加味したトータルコストは約 9 千 3 百万円でした。

音楽ホールの行政コストは、通常は人件費（平成 24 年度で約 50 万円）と指定管理委託料（平成 24 年度で約 2 千 2 百万円）のみです。平成 24 年度は工事費（改修費）として約 590 万円を市から支出したため、例年よりもコストが高くなっています。

利用者 1 人あたりの行政コストは平均 813 円となっています。

一方、志度野外音楽広場の使用料等の収入は、約 50 万円となっています。

表 施設別の運営コスト（平成 24 年度）

				(円)	
		志度共同福祉施設 (音楽ホール)	志度野外音楽広場 (テアトロ)	合計	
建物に係るコスト (維持管理費等)	光熱水費	燃料費	0	0	0
		電気代	0	1,777,000	1,777,000
		油代	0	0	0
		ガス代	0	15,900	15,900
		上下水道代	0	142,200	142,200
		計	0	1,935,100	1,935,100
		修繕料	0	412,000	412,000
		建物管理委託料	0	4,223,000	4,223,000
	賃借料	使用料・賃貸料	0	0	0
		地代	0	0	0
		計	0	0	0
		工事費(改修費)	5,912,000	0	5,912,000
		公有財産・備品購入費	0	0	0
	負担金等	0	0	0	
	合計(a)	5,912,000	6,570,100	12,482,100	
事業運営費	常勤職員人件費	527,400	527,400	1,054,800	
	非常勤職員人件費	0	0	0	
	臨時職員人件費	0	0	0	
	人件費	527,400	527,400	1,054,800	
	その他	0	0	0	
	合計(b)	527,400	527,400	1,054,800	
	指定管理委託料(c)	21,923,000	0	21,923,000	
	運営コスト(a+b+c)	28,362,400	7,097,500	35,459,900	
	減価償却費(d)	21,776,000	35,616,000	57,392,000	
	トータルコスト(a+b+c+d)	50,138,400	42,713,500	92,851,900	
行政コスト	指定管理委託料(c)	21,923,000	0	21,923,000	
	その他行政支出額(a+b)	6,439,400	7,097,500	13,536,900	
	合計(a+b+c)	28,362,400	7,097,500	35,459,900	
	年間利用者数(人)	33,821	9,800	43,621	
	利用者1人当たりの行政コスト(円)	839	724	813	

※ 正規職員の人件費は一人当たり平均給与費(平成24年、普通会計決算、退職金除く)を適用。

図 全体の運営コストの内訳（平成 24 年）

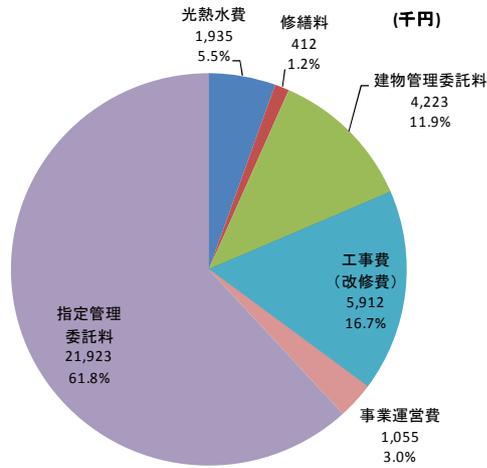


図 施設別の運営コストの内訳（平成 24 年）

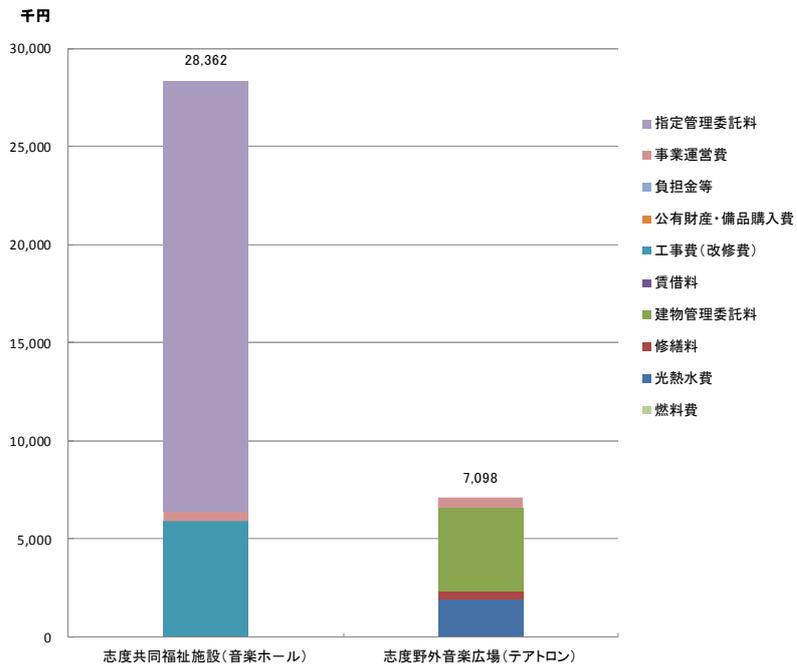


表 施設別の収入（平成 24 年度）

		志度共同福祉施設（音楽ホール）	志度野外音楽広場（テアトロン）	合計
収入	使用料	0	547,000	547,000
	手数料	0	0	0
	その他	0	0	0
	計	0	547,000	547,000

図 全体の収入の内訳

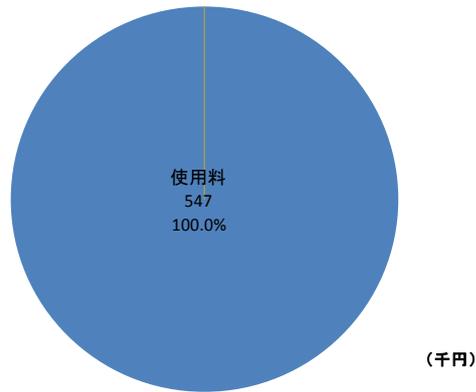
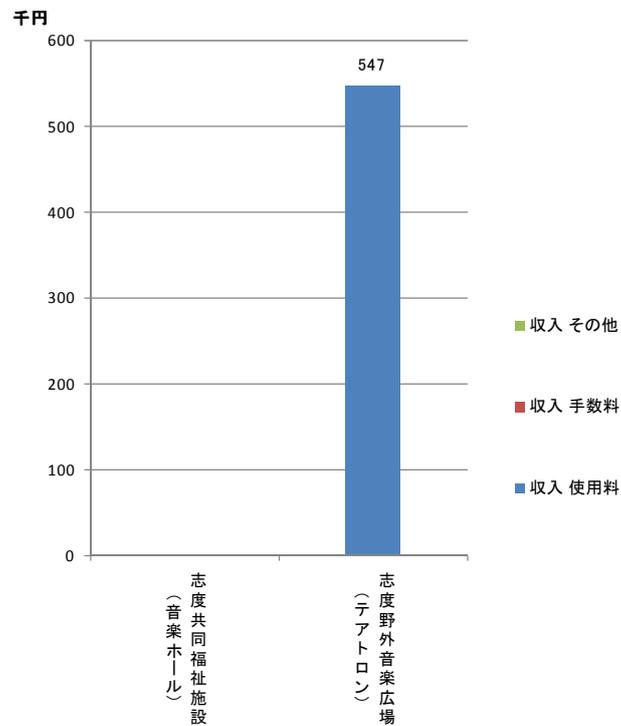


図 施設別の収入の内訳



■ 維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）

志度音楽ホールでは指定管理者が工事費を除く維持管理経費を負担しています。志度野外音楽広場では、建物の維持管理経費は建物の規模でなくイベントの開催回数に影響をうけます。

表 施設別の維持管理経費（平成 24 年度）

(円)

		志度共同福祉施設 (音楽ホール)	志度野外音楽広場 (テアトロン)	合計	平均
延床面積 (㎡)		2,722	4,452	4,452	4,452
維持 管理 経費	光熱水費	0	1,935,100	1,935,100 (29.5%)	1,935,100
	修繕料	0	412,000	412,000 (6.3%)	412,000
	建物管理委託料	0	4,223,000	4,223,000 (64.3%)	4,223,000
	合計	0	6,570,100	6,570,100 (100.0%)	6,570,100

※平均はいずれも単純平均値を示す。

## ■ 将来コスト

今後40年間で建物の建替えや大規模な改修、および日常の維持管理経費として必要なコストは、約33億8千万円、年平均で約8千5百万円と見込まれます。

また、今後10年間では志度音楽ホールが築30年を超えるため、大規模改修の費用が発生すると見込まれます。

表 施設別の維持に必要なコスト

		40年間で必要なコスト	直近10年間で必要なコスト		
			志度共同福祉施設(音楽ホール)	志度野外音楽広場(テアトロン)	合計
投資的経費	大規模改修	17.94	6.80	0.00	6.80
	建替え	10.89	0.00	0.00	0.00
	耐震改修	0.00	0.00	0.00	0.00
	計 (年平均)	28.83 (0.72)	6.80 (0.68)	0.00 (0.00)	6.80 (0.68)
維持管理費等		4.99	0.60	0.70	1.30
合計 (年平均)		33.82 (0.85)	7.40 (0.74)	0.70 (0.07)	8.10 (0.81)

※上表の値は一定の仮定の基で試算した結果であり、実施年度、金額については実際の値と異なることがある。

図 今後40年間で施設の維持に必要なコストの内訳

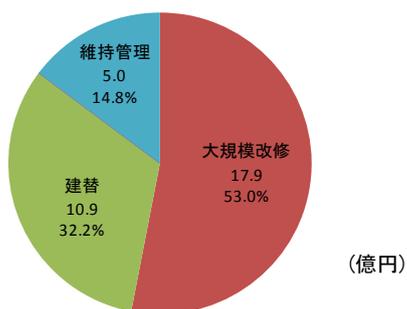
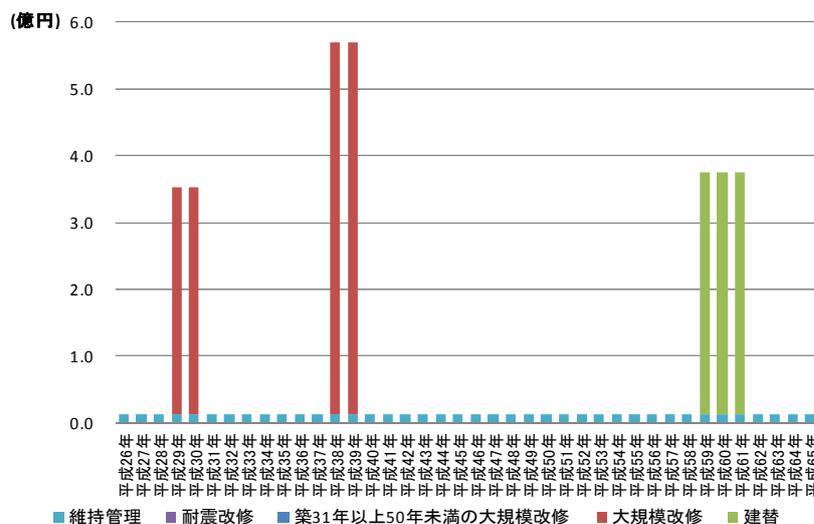


図 今後40年間での施設の維持に必要なコストの年別推計結果



※上図の値は一定の仮定の基で試算した結果であり、実施年度、金額については実際の値と異なることがある。

---

## (7) まとめ

### ■ 建物に関して

志度野外音楽広場は1万人を集客する施設ですが、瀬戸内海国立公園の特別区域内にあるため、施設整備に対する制約が厳しく、集客規模に対して十分なトイレや駐車場が確保できていません。

築30年を迎える志度音楽ホールでは、設備の更新や建物の維持補修を計画的に進めていく必要があります。

### ■ 利用に関して

志度野外音楽広場は、会場へのアクセスやトイレ不足等の課題がありますが、イベント開催時における臨時のシャトルバスの運行や仮設トイレの設置など不便さを少しでも緩和する対策を講じたり、イベント企画などの利用促進策によって、有効活用を図っていく必要があります。

### ■ 運営に関して

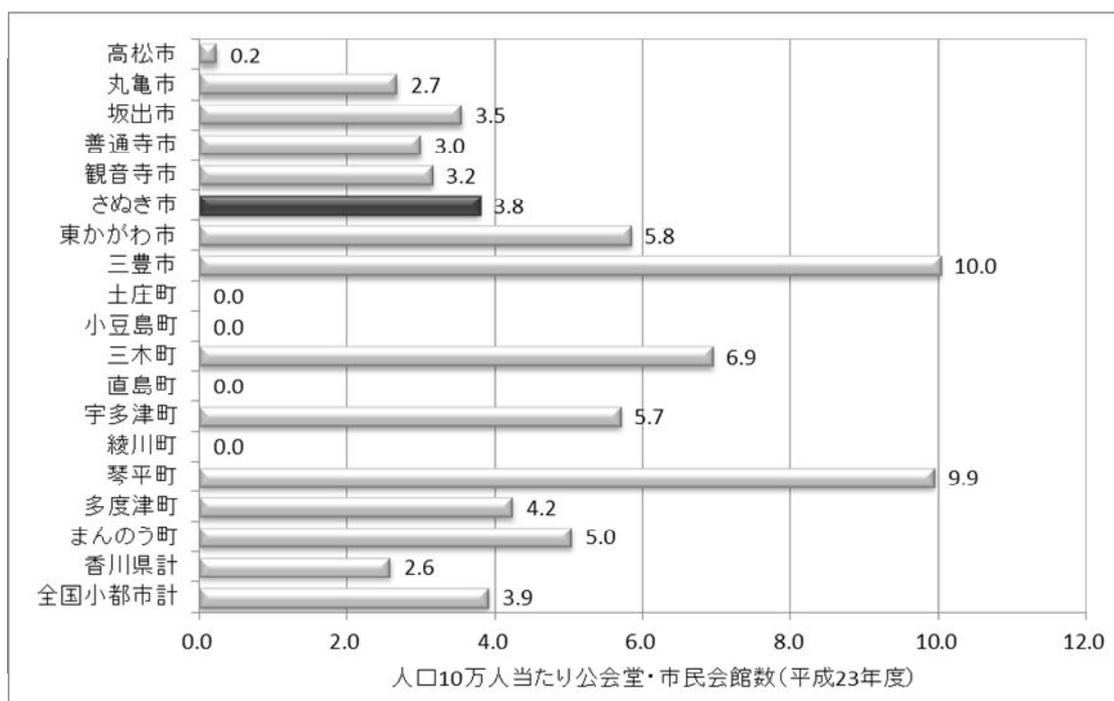
両施設とも指定管理または協定によって民間事業者に運営を任せていますが、公共施設としての本来の目的から逸脱しないようにモニタリングを続けていく必要があります。

### ■ コストに関して

両施設とも建物の維持管理に多くの経費を必要としていることから、商業ベースの利用と市民利用とを区別した上で、適正な負担を求めていくことも重要です。

### ■ 施設の保有水準

さぬき市には2つのホールがあります。このうち、1つは屋外ホール（テアトロン）であり、建築物としての規模は大きくありません。人口10万人当たりで見ると3.8施設となり、県平均(2.6施設)よりは多くなっていますが、全国小都市平均(3.9施設)とほぼ同等の水準にあるといえます。



	人口	施設数	面積	1施設当たり	人口10万人当たり
高松市	424,490	1	21,678	21678.0m <sup>2</sup>	0.2
丸亀市	112,173	3	19,640	6546.7m <sup>2</sup>	2.7
坂出市	56,351	2	3,961	1980.5m <sup>2</sup>	3.5
善通寺市	33,419	1	4,575	4575.0m <sup>2</sup>	3.0
観音寺市	63,349	2	7,384	3692.0m <sup>2</sup>	3.2
さぬき市	52,637	2	3,455	1727.5m <sup>2</sup>	3.8
東かがわ市	34,243	2	10,870	5435.0m <sup>2</sup>	5.8
三豊市	69,812	7	12,759	1822.7m <sup>2</sup>	10.0
土庄町	15,557	-	-	-	0.0
小豆島町	16,221	-	-	-	0.0
三木町	28,809	2	8,023	4011.5m <sup>2</sup>	6.9
直島町	3,223	-	-	-	0.0
宇多津町	17,549	1	1,313	1313.0m <sup>2</sup>	5.7
綾川町	25,150	-	-	-	0.0
琴平町	10,060	1	913	913.0m <sup>2</sup>	9.9
多度津町	23,590	1	5,382	5382.0m <sup>2</sup>	4.2
まんのう町	19,855	1	1,218	1218.0m <sup>2</sup>	5.0
香川県計	1,006,488	26	101,171	3891.2m <sup>2</sup>	2.6
全国小都市計	27,365,324	1,071	3,318,916	3098.9m <sup>2</sup>	3.9

出典：住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（平成24年3月31日現在）、  
公共施設状況調経年比較表（総務省）

注1：小都市は人口10万人未満の市（520都市）

## 2. 文化施設

### 2-2. 展示施設等

#### (1) 施設の概要

さぬき市の歴史、芸術、文化、民俗等に関係のある資料の収集、保管、展示公開、調査研究を行うとともに、公衆の利用や生涯学習の場を提供すること等を目的に、12の展示施設等を設置しています。

#### ■ 保有施設

展示施設等として、12施設、延床面積 3,210 m<sup>2</sup>を保有しています。

表 施設一覧

施設名称	地区	所管課	施設形態	延床面積(m <sup>2</sup> )		建築年	経過年数※1	運営方法
さぬき市郷土館	旧津田町	生涯学習課	単独施設	104	3,210	昭和45年	43	直営
みろく伝習館	旧大川町	商工観光課	単独施設	275		昭和56年	32	直営
歴史民俗資料館	旧大川町	生涯学習課	単独施設	618		平成2年	23	直営
雨滝自然科学館	旧大川町	生涯学習課	単独施設	345		平成12年	13	直営
旧恵利家住宅	旧大川町	生涯学習課	単独施設	133		平成13年	12	直営
陶芸作業棟	旧大川町	生涯学習課	単独施設	50		平成22年	3	直営
門入工房	旧寒川町	生涯学習課	単独施設	83		平成12年	13	直営
21世紀館さんがわ	旧寒川町	生涯学習課	単独施設	322		平成13年	12	直営
さぬき市田園交流センター	旧志度町	土地改良課	単独施設	100		平成17年	8	直営
さぬき市前山活性化センター	旧長尾町	土地改良課	複合施設(主)【おへんろ交流サロン(従)と複合】	304		平成11年	14	直営
おへんろ交流サロン	旧長尾町	生涯学習課	複合施設(従)【さぬき市前山活性化センター(主)と複合】	605		平成11年	14	直営
産業資料館	旧津田町	商工観光課	単独施設	271		昭和34年	54	直営

※1 経過年数：平成25年を基準年として算出している。

## ■ 配置状況

旧大川町に5施設が、旧寒川町と旧津田町に2施設ずつが、旧志度町と旧長尾町に1施設ずつが配置されています。旧大川町の歴史民俗資料館とみろく伝習館及び旧恵利家住宅はみろく自然公園内に配置されています。

図 施設配置

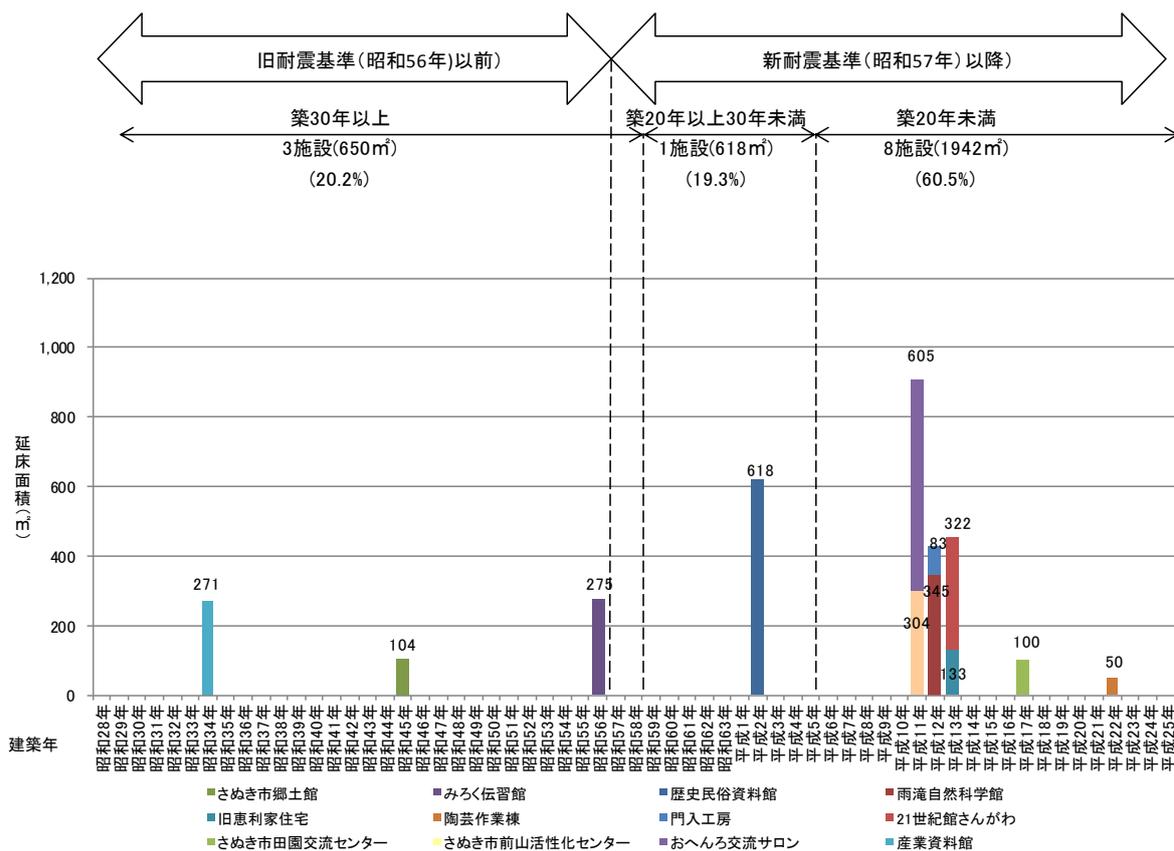


## (2) 建物状況

### ■ 老朽化

12 施設中 8 施設（延床面積 1,942 m<sup>2</sup>）は築 30 年未満の施設ですが、産業資料館（築 54 年）、さぬき市郷土館（築 43 年）では老朽化が進んでいます。

図 築年別整備状況



## ■ バリアフリー化、環境負荷低減

身障者用トイレが設置されている施設は4施設にとどまり、全体的にバリアフリー化への対応は進んでいません。また、環境負荷を軽減させる設備等は全ての施設に設けられていません。

表 機能改善等の状況

		さぬき市郷土館	みろく伝習館	歴史民俗資料館	雨滝自然科学館	旧恵利家住宅	陶芸作業棟
□							
アスベスト対策		不要	不要	不要	不要	不要	不要
バリアフリー化	身障者用トイレ	×	●	×	×	×	×
	車いす用スロープ	×	×	●	×	×	×
	自動ドア	×	×	●	●	×	×
	手すり	×	×	×	×	×	×
	点字ブロック	×	×	×	×	×	×
	車いす用エレベーター	×	×	×	●	×	×
環境負荷低減	自然エネルギー活用施設	×	×	×	×	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×	×	×	×	×

		門入工房	21世紀館 さんがわ	さぬき市田園 交流センター	さぬき市前山 活性化センター	おへんろ交流 サロン	産業資料館
アスベスト対策		不要	不要	不要	不要	不要	不要
バリアフリー化	身障者用トイレ	×	×	●	●	●	×
	車いす用スロープ	×	●	×	●	●	×
	自動ドア	×	●	×	×	×	×
	手すり	×	×	×	×	×	×
	点字ブロック	×	×	×	×	×	×
	車いす用エレベーター	×	×	×	×	×	×
環境負荷低減	自然エネルギー活用施設	×	×	×	×	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×	×	×	×	×

※ 「●・・・あり」、「×・・・なし」を表している。

### (3) 利用状況

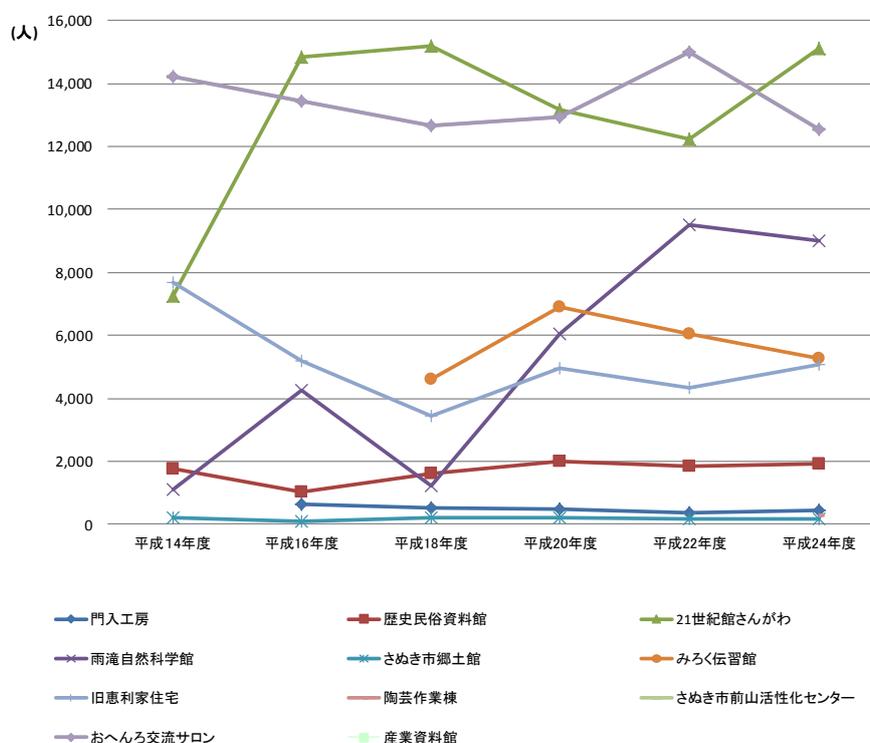
#### ■ 利用者数、利用件数

平成24年度の年間利用者数は12施設合計で約6万人でした。施設別では、文化資料展示館が約1万5千人と最も多く、次いでおへんろ交流サロンとさぬき市前山活性化センターが、約1万3千人、雨滝自然科学館は約9千人の順になっています。

表 利用者数・利用件数

施設名称	年間 運営日数 日	年間 利用者数 人	1日当たり 利用者数 人/日
さぬき市郷土館	30	150	5
みろく伝習館	307	5,265	18
歴史民俗資料館	307	1,932	7
雨滝自然科学館	255	9,005	36
旧恵利家住宅	100	5,090	51
陶芸作業棟	50	300	6
門入工房	100	454	5
21世紀館さんがわ	307	15,103	50
さぬき市田園交流センター	359	400	2
さぬき市前山活性化センター	362	12,537	35
おへんろ交流サロン	362	12,537	35
産業資料館	-	-	-

表 利用者数の推移



出典：さぬき市統計全書（25年3月）を引用して作成

#### (4) 運営状況

##### ■ 運営方法、運営日数

全ての施設は、市の直営で運営されています。また、開館時間は昼間のみですが、休日も利用可能です。

表 運営方法・運営日数

施設名称	運営方法	年間運営日数	定休日(曜日)	開館時間	閉館時間
さぬき市郷土館	直営	30	不定期	8:30	17:00
みろく伝習館	直営	307	水・年末年始	8:30	17:15
歴史民俗資料館	直営	307	水・年末年始	9:00	17:00
雨滝自然科学館	直営	255	月、火・年末年始	9:00	17:00
旧恵利家住宅	直営	100	不定期	9:00	17:00
陶芸作業棟	直営	50	不定期	9:00	17:00
門入工房	直営	100	不定期	9:00	17:00
21世紀館さんがわ	直営	307	月・年末年始	9:00	17:00
さぬき市田園交流センター	直営	359	年末年始	8:30	17:00
さぬき市前山活性化センター	直営	362	1/1,11/1,12/31	8:00	16:00
おへんろ交流サロン	直営	362	1/1,11/1,12/31	8:00	16:00
産業資料館	直営	-	不定期	8:30	17:15

##### ■ 運営人員

さぬき市郷土館、みろく伝習館、陶芸作業棟、門入工房、産業資料館には常駐の職員等は配置されてなく、施設の利用予約があった時など、必要に応じて職員等が出向くという運営体制をとっています。その他の施設には1~3名程度の職員等が常駐しています。

表 運営人員

施設名	職員(常勤)	嘱託職員(非常勤)	臨時職員	委託職員	合計
さぬき市郷土館	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1
みろく伝習館	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1
歴史民俗資料館	0.1	0.0	2.0	0.0	2.1
雨滝自然科学館	0.1	1.0	2.0	0.0	3.1
旧恵利家住宅	0.1	0.0	1.0	0.0	1.1
陶芸作業棟	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1
門入工房	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1
21世紀館さんがわ	0.3	0.0	2.0	0.0	2.3
さぬき市田園交流センター	0.2	0.0	0.0	1.0	1.2
さぬき市前山活性化センター	0.2	0.0	0.0	1.0	1.2
おへんろ交流サロン	0.1	0.0	1.0	0.0	1.1
産業資料館	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1

※ 委託職員が青字になっている施設について

・さぬき市田園交流センターは、日盛の里が鍵の管理を行っている。

・さぬき市前山活性化センターは、前山地区いきいき事業協議会が鍵の管理を行っている。

※ 職員(常勤)の緑色数字は、行政評価調書に基づき按分した人数としている。

## (5) 防災状況

### ■ 防災設備状況

昭和56年以前に建築されたさぬき市郷土館、みろく伝習館、産業資料館では、耐震診断が実施されていません。また、地域防災計画における避難場所の指定を受けている施設はありません。

表 防災設備状況

		さぬき市郷土館	みろく伝習館	歴史民俗資料館	雨滝自然科学館	旧恵利家住宅	陶芸作業棟
耐震性	耐震診断(1次)	未実施	未実施	不要	不要	不要	不要
	耐震診断(2次)	未実施	未実施	不要	不要	不要	不要
	耐震補強	未実施	未実施	不要	不要	不要	不要
位置・地域・計画で防げる災害	避難場所	×	×	×	×	×	×
	計画収容人数(人)	—	—	—	—	—	—
避難場所機能	代替電源設備	×	×	×	×	×	×
	通信設備	×	×	×	×	×	×
	調理設備	×	×	×	×	×	×
	冷暖房設備	×	●	●	●	×	×
	入浴施設	×	×	×	×	×	×
	備蓄倉庫	×	×	×	×	×	×

		門入工房	21世紀館 さんがわ	さぬき市田園 交流センター	さぬき市前山 活性化センター	おへんろ交流 サロン	産業資料館
耐震性	耐震診断(1次)	不要	不要	不要	不要	不要	未実施
	耐震診断(2次)	不要	不要	不要	不要	不要	未実施
	耐震補強	不要	不要	不要	不要	不要	未実施
位置・地域・計画で防げる災害	避難場所	×	×	×	×	×	×
	計画収容人数(人)	—	—	—	—	—	—
避難場所機能	代替電源設備	×	×	×	×	×	×
	通信設備	×	×	×	×	×	×
	調理設備	×	×	×	●	●	×
	冷暖房設備	×	●	●	●	●	●
	入浴施設	×	×	×	×	×	×
	備蓄倉庫	×	×	●	●	●	×

※ 「●・●あり」、「×・×なし」を表している。

※ 耐震性の基準は、次のように分類している。

- ・不要: 上記の対象建物の内、昭和56年6月以降建築の建物、又は耐震診断を実施し耐震補強の必要がない建物
- ・実施済: 上記の対象建物の内、診断・補強を実施した建物
- ・未実施: 上記の対象建物の内、診断・補強を実施していない建物

## ■ 自然災害に対する安全性

表 自然災害に対する安全性

施設名称	津波浸水	河川浸水	液状化危険度
さぬき市郷土館	○	○	A
みろく伝習館	○	○	D
歴史民俗資料館	○	○	D
雨滝自然科学館	○	○	D
旧恵利家住宅	○	○	D
陶芸作業棟	○	○	A
門入工房	○	○	D
21世紀館さんがわ	○	○	A
さぬき市田園交流センター	○	○	D
おへんろ交流サロン	○	○	D
産業資料館	×	×	A

※津波浸水、河川浸水 「○・・・浸水区域外」、「×・・・浸水区域内」を表している。

※液状化危険度「A:極めて高い」、「B:高い」、「C:低い」、「D:かなり低い」を表している。

## (6) コスト状況

### ■ 運営コスト

平成 24 年度に、展示施設等の維持管理や運営に要した行政コストの総額は約 3 千 1 百万円であり、建物の減価償却費を加味したトータルコストは約 5 千 4 百万円でした。内訳は人件費を含む事業運営費が約 2 千万円と最も多く、次いで光熱水費の順になっています。

展示物の内容や施設の役割が異なるため単純に比較すべきではありませんが、利用者 1 人あたりの行政コストは平均 481 円で、施設別に見るとさぬき市郷土館が 6,102 円と最も高く、みろく伝習館が最も安い 100 円でした。

歴史民俗資料館は障害者、観覧料の減免を受けた団体等を除き基本的には有料ですが、それ以外の施設では入場無料で運営されています。

表 施設別の運営コスト（平成 24 年度）

(円)

		さぬき市郷土館	みろく伝習館	歴史民俗資料館	雨滝自然科学館	旧恵利家住宅	陶芸作業棟	
建物に係るコスト (維持管理費等)	燃料費	0	0	0	0	0	0	
	光熱水費	電気代	20,936	0	779,016	1,586,061	33,741	0
		油代	0	0	0	0	0	0
		ガス代	0	0	0	0	0	0
		上下水道代	0	0	0	41,680	0	0
		計	20,936	0	779,016	1,627,741	33,741	0
	修繕料	0	0	19,935	530,541	420,000	0	
	建物管理委託料	0	0	271,560	1,389,313	66,000	0	
	賃借料	使用料・賃貸料	367,000	0	0	264,200	5,670	0
		地代	0	0	0	0	0	0
		計	367,000	0	0	264,200	5,670	0
	工事費(改修費)	0	0	0	0	0	0	
	公有財産・備品購入費	0	0	39,800	205,000	0	0	
	負担金等	0	0	0	0	0	0	
合計(a)	387,936	0	1,110,311	4,016,795	525,411	0		
事業運営費	常勤職員人件費	527,400	527,400	527,400	527,400	527,400	527,400	
	非常勤職員人件費	0	0	0	2,280,000	0	0	
	臨時職員人件費	0	0	36,000	1,366,400	0	0	
	人件費	527,400	527,400	563,400	4,173,800	527,400	527,400	
	その他	0	0	1,920,000	0	780,000	0	
合計(b)	527,400	527,400	2,483,400	4,173,800	1,307,400	527,400		
指定管理委託料(c)	0	0	0	0	0	0		
運営コスト(a+b+c)	915,336	527,400	3,593,711	8,190,595	1,832,811	527,400		
減価償却費(d)	832,000	2,200,000	4,944,000	2,760,000	1,064,000	400,000		
トータルコスト(a+b+c+d)	1,747,336	2,727,400	8,537,711	10,950,595	2,896,811	927,400		
行政コスト	指定管理委託料(c)	0	0	0	0	0	0	
	その他行政支出額(a+b)	915,336	527,400	3,593,711	8,190,595	1,832,811	527,400	
	合計(a+b+c)	915,336	527,400	3,593,711	8,190,595	1,832,811	527,400	
年間利用者数(人)	150	5,265	1,932	9,005	5,090	300		
利用者1人当たりの行政コスト(円)	6,102	100	1,860	910	360	1,758		

(円)

		門入工房	21世紀館さんがわ	さぬき市田園 交流センター	さぬき市前山 活性化センター	おへんろ 交流サロン	産業資料館	合計	
建物に係るコスト (維持管理費等)	燃料費	0	0	0	0	0	0	0	
	光熱水費	電気代	24,232	913,679	66,164	1,217,437	0	0	4,641,266
		油代	0	0	0	0	0	0	0
		ガス代	0	0	0	10,718	0	0	10,718
		上下水道代	6,450	44,420	26,590	76,410	0	0	195,550
		計	30,682	958,099	92,754	1,304,565	0	0	4,847,534
	修繕料	34,650	661,500	0	0	0	0	1,666,626	
	建物管理委託料	15,750	164,850	0	1,260,000	0	0	3,167,473	
	賃借料	使用料・賃貸料	0	0	0	0	0	0	636,870
		地代	7,707	0	0	0	0	0	7,707
		計	7,707	0	0	0	0	0	644,577
	工事費(改修費)	0	0	0	0	0	0	0	
	公有財産・備品購入費	0	585,144	0	0	0	0	829,944	
	負担金等	0	0	0	0	0	0	0	
合計(a)	88,789	2,369,593	92,754	2,564,565	0	0	11,156,154		
事業運営費	常勤職員人件費	527,400	1,582,200	1,054,800	1,054,800	527,400	527,400	8,438,400	
	非常勤職員人件費	0	24,000	0	0	0	0	2,304,000	
	臨時職員人件費	0	1,909,300	0	0	960,000	0	4,271,700	
	人件費	527,400	3,515,500	1,054,800	1,054,800	1,487,400	527,400	15,014,100	
	その他	0	0	0	0	1,832,135	0	4,532,135	
合計(b)	527,400	3,515,500	1,054,800	1,054,800	3,319,535	527,400	19,546,235		
指定管理委託料(c)	0	0	0	0	0	0	0		
運営コスト(a+b+c)	616,189	5,885,093	1,147,554	3,619,365	3,319,535	527,400	30,702,389		
減価償却費(d)	664,000	2,576,000	539,280	2,432,000	4,840,000	0	23,251,280		
トータルコスト(a+b+c+d)	1,280,189	8,461,093	1,686,834	6,051,365	8,159,535	527,400	53,953,669		
行政コスト	指定管理委託料(c)	0	0	0	0	0	0	0	
	その他行政支出額(a+b)	616,189	5,885,093	1,147,554	3,619,365	3,319,535	527,400	30,702,389	
	合計(a+b+c)	616,189	5,885,093	1,147,554	3,619,365	3,319,535	527,400	30,702,389	
年間利用者数(人)	454	15,103	400	12,537	12,537	-	62,773		
利用者1人当たりの行政コスト(円)	1,357	390	2,869	289	265	-	481		

※ 正規職員の人件費は一人当たり平均給与費(平成24年、普通会計決算、退職金除く)を適用。

図 全体の運営コストの内訳（平成 24 年）

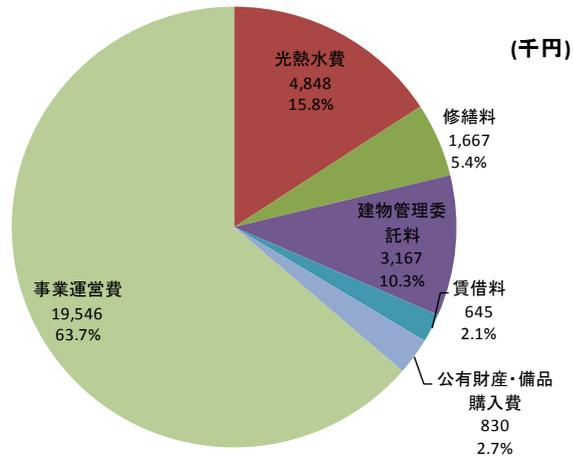
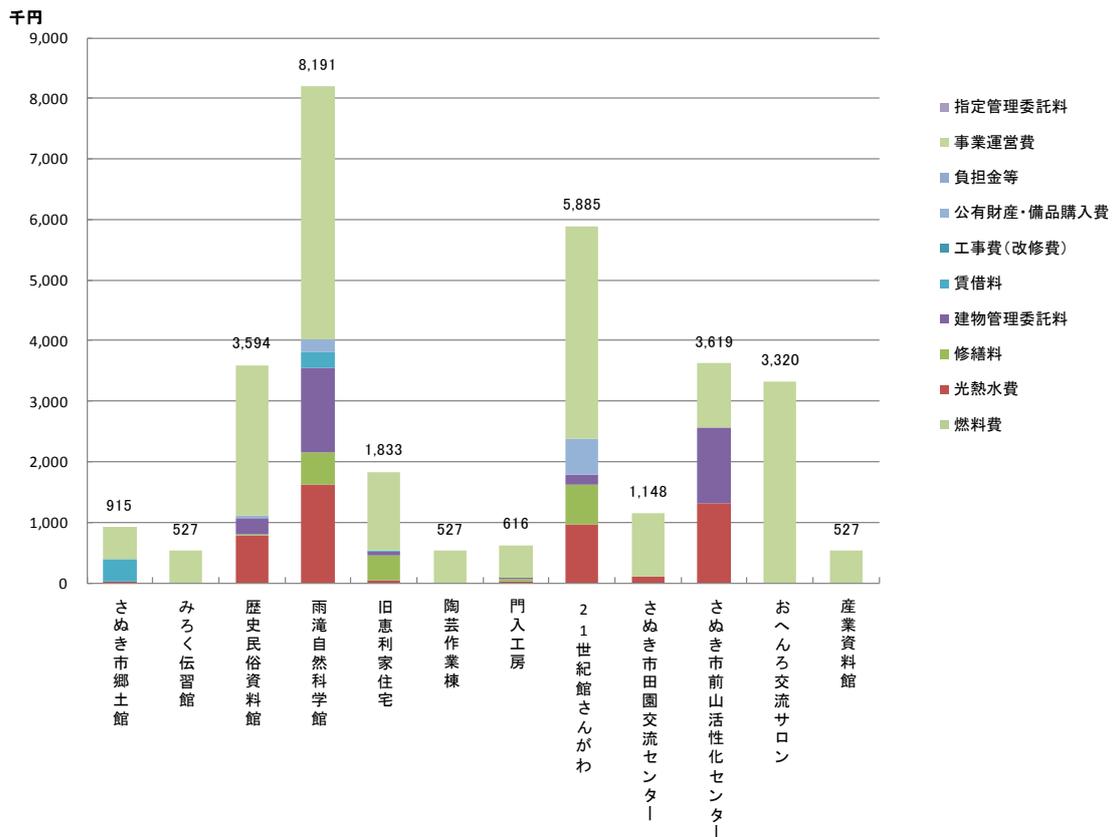


図 施設別の運営コストの内訳（平成 24 年）



## ■ 維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）

平成 24 年度に、展示施設等の運営に要した行政コストの内、建物の維持管理経費は約 1 千万円であり、1 m<sup>2</sup>あたり平均で 3,016 円となっています。

表 施設別の 1 m<sup>2</sup>当たりの維持管理経費（平成 24 年度）

(円)

		さぬき市郷土館	みろく伝習館	歴史民俗資料館	雨滝自然科学館	旧恵利家住宅	陶芸作業棟
延床面積 (m <sup>2</sup> )		104	275	618	345	133	50
維持管理経費	光熱水費	20,936	0	779,016	1,627,741	33,741	0
	修繕料	0	0	19,935	530,541	420,000	0
	建物管理委託料	0	0	271,560	1,389,313	66,000	0
	合計	20,936	0	1,070,511	3,547,595	519,741	0
1 m <sup>2</sup> 当たりの維持管理経費	光熱水費	201	0	1,261	4,718	254	0
	修繕料	0	0	32	1,538	3,158	0
	建物管理委託料	0	0	439	4,027	496	0
	合計	201	0	1,732	10,283	3,908	0

(円)

		門入工房	21世紀館 さんがわ	さぬき市田園 交流センター	さぬき市前山 活性化センター	おへんろ交流 サロン	産業資料館	合計	平均
延床面積 (m <sup>2</sup> )		83	322	100	304	605	271	3,210	268
維持管理経費	光熱水費	30,682	958,099	92,754	1,304,565	0	0	4,847,534 (50.1%)	403,961
	修繕料	34,650	661,500	0	0	0	0	1,666,626 (17.2%)	138,886
	建物管理委託料	15,750	164,850	0	1,260,000	0	0	3,167,473 (32.7%)	263,956
	合計	81,082	1,784,449	92,754	2,564,565	0	0	9,681,633 (100.0%)	806,803
1 m <sup>2</sup> 当たりの維持管理経費	光熱水費	370	2,975	928	4,291	0	0	-	1,510
	修繕料	417	2,054	0	0	0	0	-	519
	建物管理委託料	190	512	0	4,145	0	0	-	987
	合計	977	5,542	928	8,436	0	0	-	3,016

※平均はいずれも単純平均値を示す。

## ■ 将来コスト

今後 40 年間で建物の建替えや大規模な改修、および日常の維持管理経費として必要なコストは、約 17 億 1 千万円、年平均で約 4 千 3 百万円と見込まれます。

また、今後 10 年間には、さぬき市郷土資料館、みろく伝習館、歴史民俗資料館、産業資料館で耐震改修や大規模改修の費用が発生すると見込まれ、12 施設で約 3 億 8 千万円の投資的経費を確保することが必要となります。

表 施設別の維持に必要なコスト

(億円)

	40年間で 必要なコスト	直近10年間で必要なコスト								
		さぬき市 郷土館	みろく伝習館	歴史民俗 資料館	雨滝自然 科学館	旧恵利家住宅	陶芸作業棟	門入工房	21世紀館 さんがわ	
投資的 経費	大規模改修	7.35	0.26	0.69	1.55	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	建替え	5.07	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	耐震改修	0.20	0.03	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	計 (年平均)	12.62 (0.32)	0.29 (0.03)	0.77 (0.08)	1.55 (0.16)	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)
維持管理費等	4.46	0.04	0.00	0.11	0.40	0.05	0.00	0.01	0.24	
合 計 (年平均)	17.08 (0.43)	0.33 (0.03)	0.77 (0.08)	1.66 (0.17)	0.40 (0.04)	0.05 (0.01)	0.00 (0.00)	0.01 (0.00)	0.24 (0.02)	

(億円)

	40年間で 必要なコスト	直近10年間で必要なコスト				合 計
		さぬき市田園 交流センター	さぬき市前山活 性化センター	おへんろ交流 サロン	産業資料館	
投資的 経費	大規模改修	0.00	0.00	0.00	0.00	2.50
	建替え	0.00	0.00	0.00	1.08	1.08
	耐震改修	0.00	0.00	0.00	0.08	0.19
	計 (年平均)	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)	0.00 (0.00)	1.16 (0.12)	3.77 (0.38)
維持管理費等	0.01	0.26	0.00	0.00	1.12	
合 計 (年平均)	0.01 (0.00)	0.26 (0.03)	0.00 (0.00)	1.16 (0.12)	4.89 (0.49)	

※上表の値は一定の仮定の基で試算した結果であり、実施年度、金額については実際の値と異なることがある。

図 今後40年間で施設の維持に必要なコストの内訳

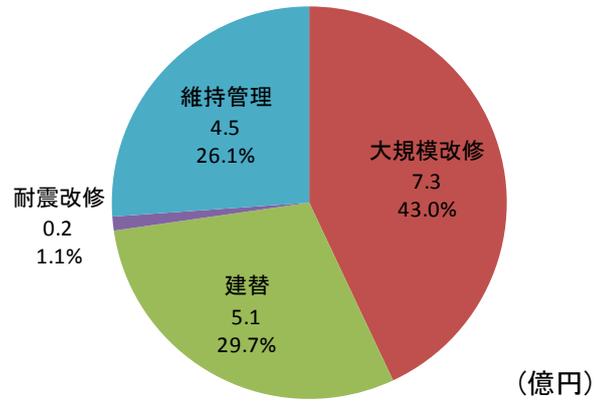
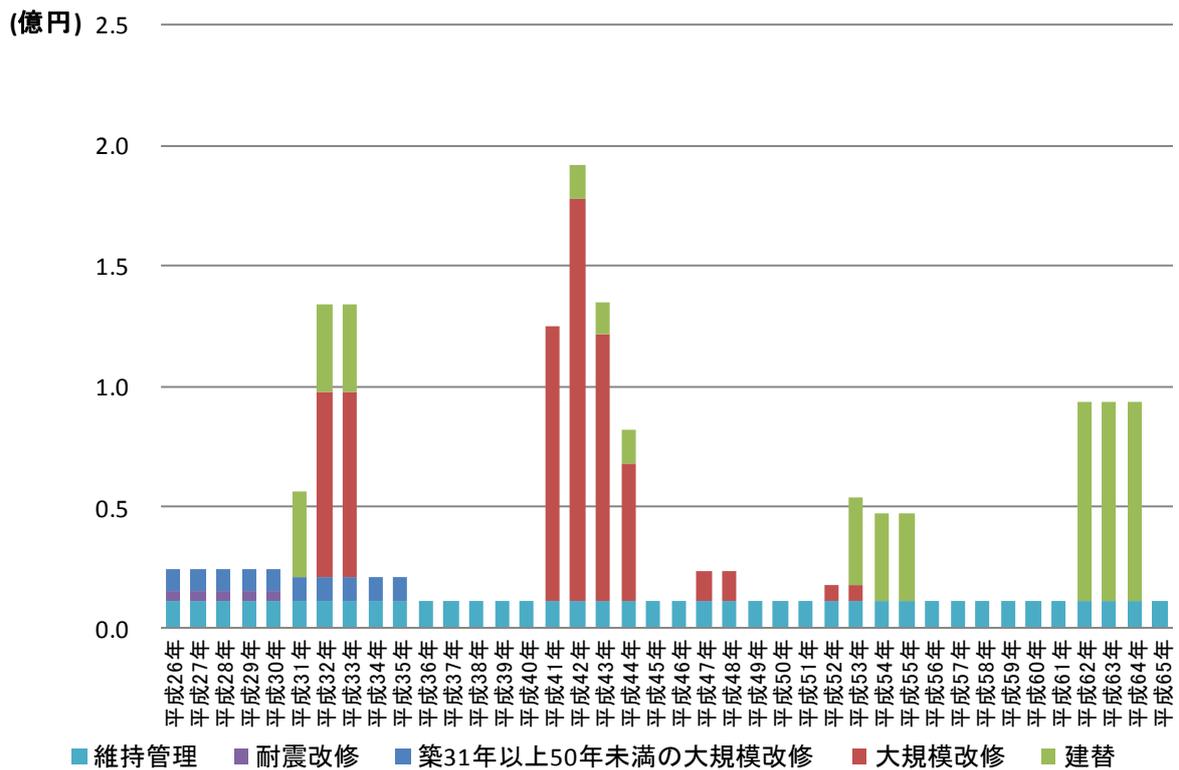


図 今後40年間で施設の維持に必要なコストの年別推計結果



※上図の値は一定の仮定の基で試算した結果であり、実施年度、金額については実際の値と異なることがある

---

## (7) まとめ

### ■ 建物に関して

耐震診断または耐震補強が未実施の施設（3 施設）については、避難場所ではありませんが、築 30 年をこえているため必要性を考慮し、継続活用の場合は、建物機能の維持・向上を図る改修を優先的に検討していく必要があります。

耐震補強ができていない施設	さぬき市郷土館、みろく伝習館、産業資料館
---------------	----------------------

### ■ 利用に関して

定期的な展示の入れ替えやイベントの開催など、施設がマンネリ・陳腐化しないような工夫を講じることで、新規需要の掘り起こしやリピーターを確保するなど、利用促進策を講じていくことが重要です。

### ■ コストに関して

設備の省エネ化等のコスト削減やより効率的な運営方式の検討など、行政コストの削減策の検討も重要です。また、今後 10 年間に、耐震改修や大規模改修等が必要となる建物については、優先度などを考慮の上、投資額の縮小や平準化を進めていく必要があります。

## 2. 文化施設

### 2-3. 図書館

#### (1) 施設の概要

図書館は、図書館法(昭和25年法律第118号)に基づき、図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的とする施設です。

#### ■ 保有施設

公立図書館として、2施設1,485㎡を保有しています。

表 施設一覧

施設名称	地区	所管課	施設形態	延床面積(㎡)		建築年	経過年数 <sup>※1</sup>	運営方法
志度図書館 <sup>※2</sup>	旧志度町	生涯学習課	単独施設	1,052	1,485	平成14年	11	直営
寒川図書館	旧寒川町	生涯学習課	単独施設	433		平成3年	22	直営

※1 経過年数：平成25年を基準年として算出している。

※2 青少年交流プラザを含む。

## ■ 配置状況

旧志度町と旧寒川町に2施設が配置されています。

図 施設配置

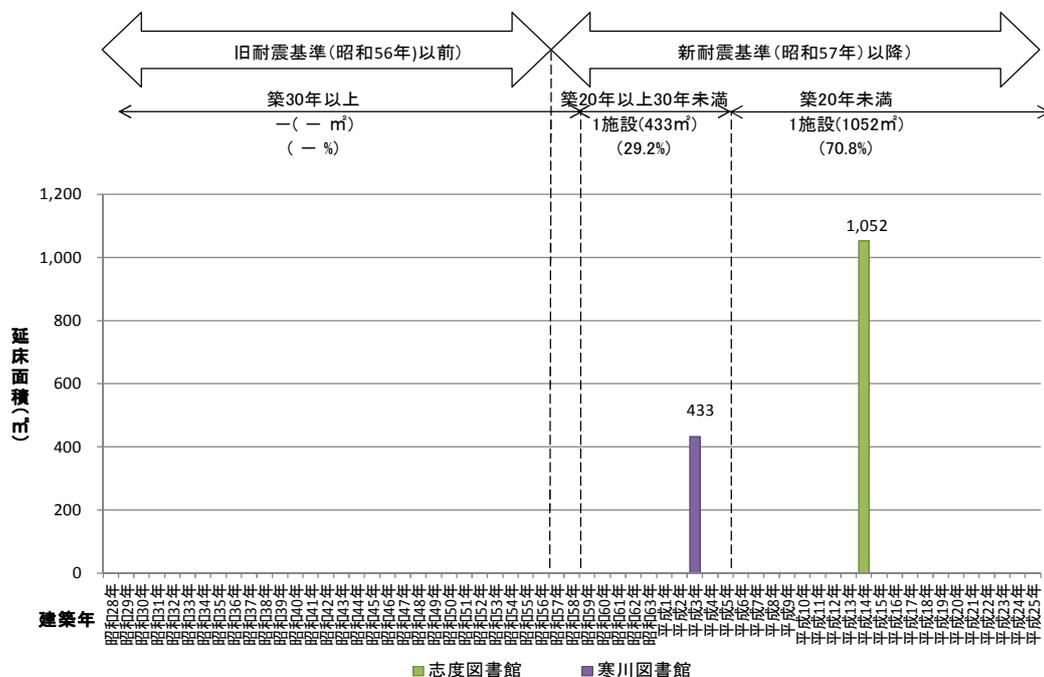


## (2) 建物状況

### ■ 老朽化

志度図書館は平成14年、寒川図書館は平成3年に建設されたもので、築30年未満の新しい施設です。

図 築年別整備状況



### ■ バリアフリー化、環境負荷低減

両図書館共に、環境負荷を軽減させる設備等は備えていませんが、バリアフリー化へは概ね対応済みです。

表 機能改善等の状況

		志度図書館	寒川図書館
アスベスト対策		不要	不要
バリアフリー化	身障者用トイレ	●	●
	車いす用スロープ	●	●
	自動ドア	●	●
	手すり	×	●
	点字ブロック	×	×
	車いす用エレベーター	●	×
環境負荷低減	自然エネルギー活用施設	×	×
	屋上緑化・壁面緑化	×	×

※ 「●…あり」、「×…なし」を表している。

### (3) 利用状況

#### ■ 利用者数、利用件数

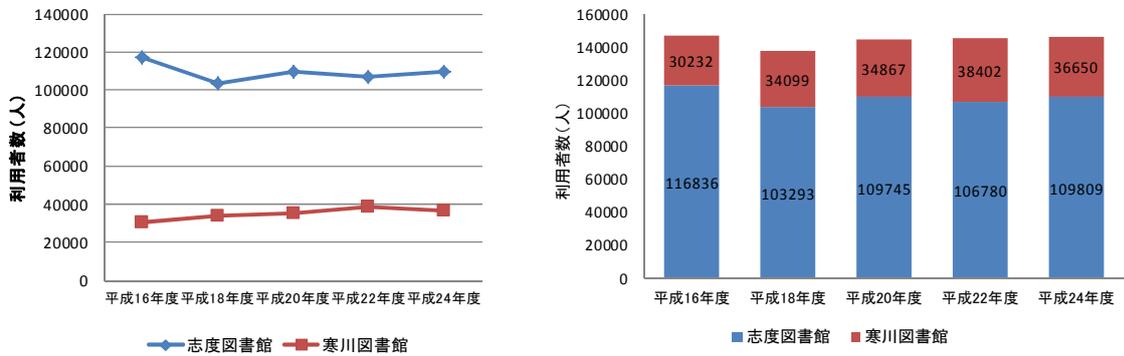
平成24年度の年間利用者数は2施設合計で約14万6千人でした。図書館の利用者は、平成24年度以降ほぼ横ばいで推移しています。施設別には、面積が広く蔵書も多い志度図書館が約11万人と利用も多くなっています。

蔵書数は毎年増加し、平成24年度現在、志度図書館が約5万6千点、寒川図書館が2万5千点、合計で8万1千点となっています。一方で、年間の貸出冊数は平成22年以降減少しており、平成24年度には2施設合計で約16万5千点となっています。図書館利用者一人あたりの貸出冊数は1.19冊で、「日本の図書館2012年版」による市区立図書館の平均値2.46冊よりは少なくなっています。

表 利用者数・貸出冊数

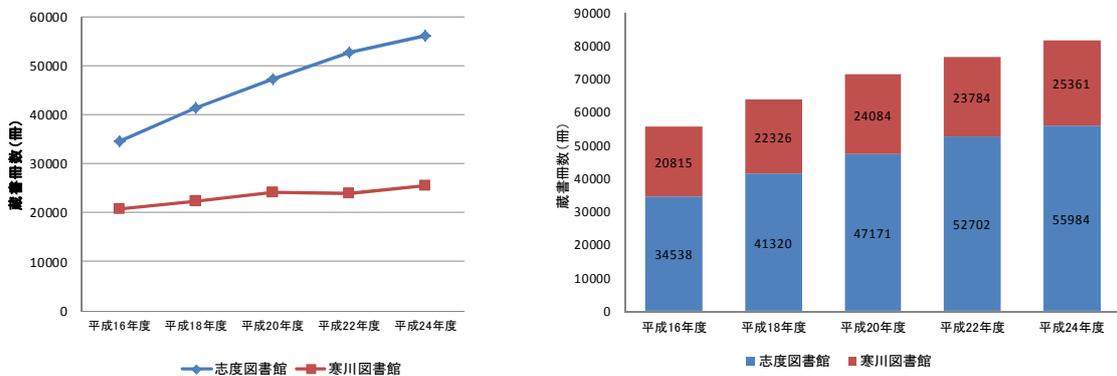
施設名称	年間 運営日数	年間 利用者数	1日当たり 利用者数	年間 貸出冊数	1人当たり 貸出冊数
	日	人	人/日	件	冊/人
志度図書館	285	109,809	386	119,028	1.18
うち図書館		101,088	355		
うち青少年交流プラザ		8,721	31		
寒川図書館	285	36,650	129	45,511	1.24
合計、平均		146,459	515		
合計、平均(図書館のみ)		137,738	484	164,539	1.19

表 利用者数の推移



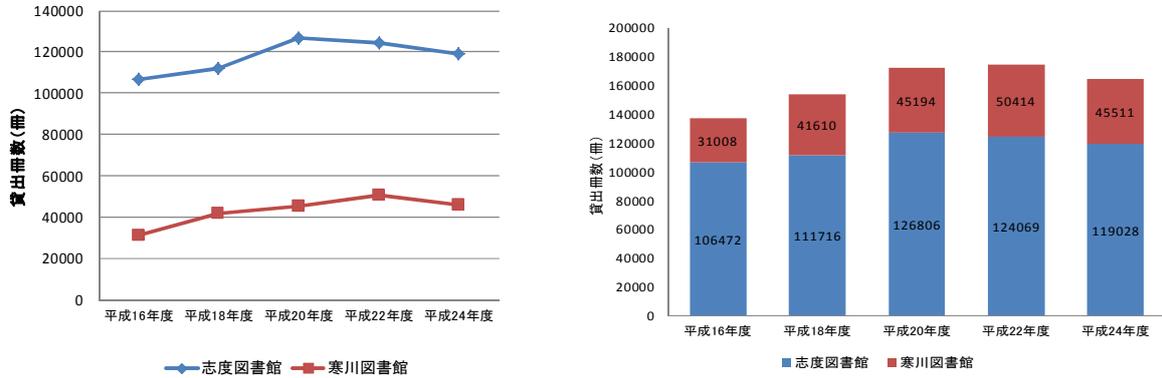
出典：さぬき市統計全書（25年3月）を引用して作成

表 蔵書数の推移



出典：さぬき市統計全書（25年3月）を引用して作成

表 貸出冊数の推移



出典：さぬき市統計全書（25年3月）を引用して作成

#### (4) 運営状況

##### ■ 運営方法、運営日数

全ての施設は、市の直営で運営されています。また、開館時間は昼間のみですが、休日も利用可能です。

表 運営方法・運営日数

施設名称	運営方法	年間運営日数	定休日(曜日)	開館時間	閉館時間
志度図書館	直営	285	月・祝日・年末年始 資料整理日(毎月末日) 特別整理期間(1週間)	10:00	18:00
寒川図書館	直営	285	月・祝日・年末年始 資料整理日(毎月末日) 特別整理期間(1週間)	10:00	18:00

##### ■ 運営人員

常勤職員2名に、嘱託職員・臨時職員を併せて12名の体制で2つの図書館を運営しています。

表 運営人員

施設名	職員(常勤)	嘱託職員(非常勤)	臨時職員	委託職員	合計
志度図書館	1.0	3.0	4.0	0.0	8.0
寒川図書館	1.0	1.0	2.0	0.0	4.0

## (5) 防災状況

### ■ 防災設備状況

2施設共に昭和57年以降の建築物で耐震性に問題はありません。また、地域防災計画における避難場所でもありません。

表 防災設備状況

		志度図書館	寒川図書館
耐震性	耐震診断(1次)	不要	不要
	耐震診断(2次)	不要	不要
	耐震補強	不要	不要
位置・地域 計画での 防災	避難場所	×	×
	計画収容人数 (人)	—	—
避難場所機能	代替電源設備	×	×
	通信設備	×	×
	調理設備	×	×
	冷暖房設備	●	●
	入浴施設	×	×
	備蓄倉庫	×	×

※ 「●・●あり」、「×・×なし」を表している。

※ 耐震性の基準は、次のように分類している。

- ・不要: 上記の対象建物の内、昭和56年6月以降建築の建物、又は耐震診断を実施し耐震補強の必要がない建物
- ・実施済: 上記の対象建物の内、診断・補強を実施した建物
- ・未実施: 上記の対象建物の内、診断・補強を実施していない建物

### ■ 自然災害に対する安全性

表 自然災害に対する安全性

施設名称	津波浸水	河川浸水	液状化危険度
志度図書館	×	○	A
寒川図書館	○	○	A

※津波浸水、河川浸水「○・・・浸水区域外」、「×・・・浸水区域内」を表している。

※液状化危険度「A:極めて高い」、「B:高い」、「C:低い」、「D:かなり低い」を表している。

## (6) コスト状況

### ■ 運営コスト

平成 24 年度に、図書館の維持管理や運営に要した行政コストの総額は約 3 千 9 百万円であり、建物の減価償却費を加味したトータルコストは約 4 千 7 百万円でした。内訳は人件費を含む事業運営費が約 3 千万円と最も多く、次いで光熱水費約 3 百万円の順になっています。

利用者 1 人あたりの行政コストは 267 円で、貸出冊数 1 冊あたりの行政コストは 237 円でした。「日本の図書館 2012 年版」による市区立図書館 2,560 か所の来館者 1 人あたりの平均コストは約 600 円で、貸出冊数 1 冊あたりの平均コストは約 250 円となっています。

表 施設別の運営コスト（平成 24 年度）

(円)

		志度図書館	寒川図書館	合計	
建物に係るコスト (維持管理費等)	燃料費	767	0	767	
	光熱水費	電気代	2,722,850	570,315	3,293,165
		油代	0	0	0
		ガス代	0	0	0
		上下水道代	106,990	0	106,990
	計	2,829,840	570,315	3,400,155	
	修繕料	89,775	182,200	271,975	
	建物管理委託料	1,523,623	724,411	2,248,034	
	賃借料	使用料・賃賃料	26,842	38,304	65,146
		地代	0	0	0
		計	26,842	38,304	65,146
	工事費(改修費)	1,207,500	0	1,207,500	
	公有財産・備品購入費	0	0	0	
	負担金等	387,338	0	387,338	
合計(a)	6,065,685	1,515,230	7,580,915		
事業運営費	常勤職員人件費	5,274,000	5,274,000	10,548,000	
	非常勤職員人件費	6,410,104	2,257,200	8,667,304	
	臨時職員人件費	2,521,800	1,148,400	3,670,200	
	人件費	14,205,904	8,679,600	22,885,504	
	その他	6,993,594	1,614,978	8,608,572	
合計(b)	21,199,498	10,294,578	31,494,076		
指定管理委託料(c)	0	0	0		
運営コスト(a+b+c)	27,265,183	11,809,808	39,074,991		
減価償却費(d)	5,513,760	2,003,780	7,517,540		
トータルコスト(a+b+c+d)	32,778,943	13,813,588	46,592,531		
行政コスト	指定管理委託料(c)	0	0	0	
	その他行政支出額(a+b)	27,265,183	11,809,808	39,074,991	
	合計(a+b+c)	27,265,183	11,809,808	39,074,991	
年間利用者数(人)	109,809	36,650	146,459		
利用者1人当たりの行政コスト(円)	248	322	267		

※ 正規職員の人件費は一人当たり平均給与費(平成24年、普通会計決算、退職金除く)を適用。

図 全体の運営コストの内訳（平成 24 年）

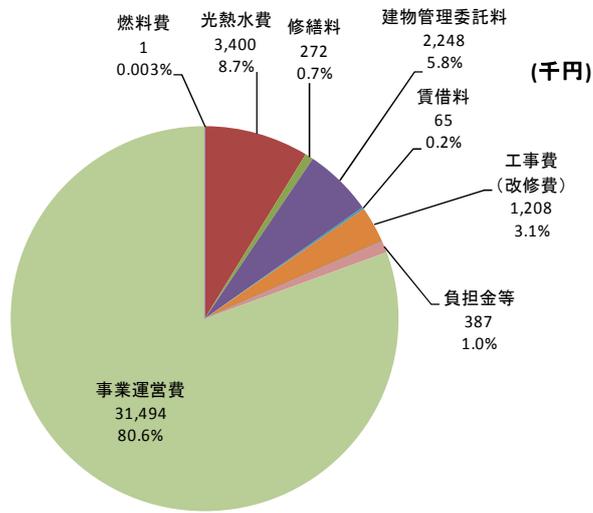
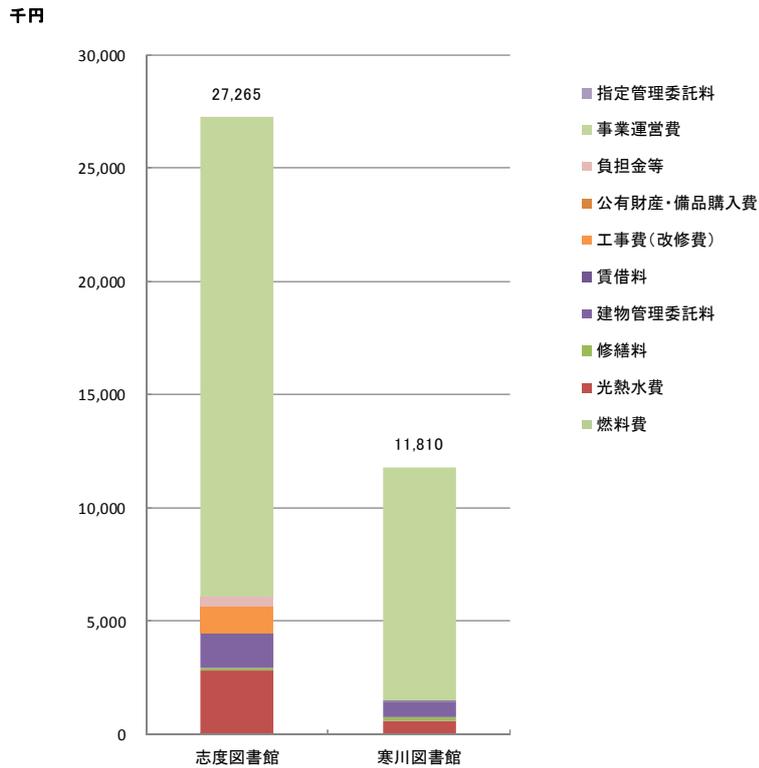


図 施設別の運営コストの内訳（平成 24 年）



■ 維持管理経費（光熱水費、修繕料、建物管理委託料）

平成 24 年度に、図書館の運営に要した行政コストの内、建物の維持管理経費は約 6 百万円であり、1 m<sup>2</sup>あたり平均で 3,987 円となっています。

表 施設別の 1 m<sup>2</sup>当たりの維持管理経費（平成 24 年度）

(円)

		志度図書館	寒川図書館	合計	平均
延床面積 (m <sup>2</sup> )		1,052	433	1,485	743
維持管理経費	光熱水費	2,829,840	570,315	3,400,155 (57.4%)	1,700,078
	修繕料	89,775	182,200	271,975 (4.6%)	135,988
	建物管理委託料	1,523,623	724,411	2,248,034 (38.0%)	1,124,017
	合計	4,443,238	1,476,926	5,920,164 (100.0%)	2,960,082
1 m <sup>2</sup> 当たりの維持管理経費	光熱水費	2,690	1,317	-	2,290
	修繕料	85	421	-	183
	建物管理委託料	1,448	1,673	-	1,514
	合計	4,224	3,411	-	3,987

※平均はいずれも単純平均値を示す。

## ■ 将来コスト

今後40年間で建物の建替えや大規模な改修、および日常の維持管理経費として必要なコストは、約8億5千万円、年平均で約2千万円と見込まれます。

また、今後10年間には、寒川図書館で大規模改修の費用が発生すると見込まれ、約1億1千万円の投資的経費を確保することが必要となります。

表 施設別の維持に必要なコスト

(億円)

	40年間で必要なコスト	直近10年間で必要なコスト		
		志度図書館	寒川図書館	合計
投資的経費	大規模改修	0.00	1.08	1.08
	建替え	0.00	0.00	0.00
	耐震改修	0.00	0.00	0.00
	計	0.00	1.08	1.08
	(年平均)	(0.00)	(0.11)	(0.11)
維持管理費等	3.03	0.61	0.15	0.76
合計	8.47	0.61	1.23	1.84
	(年平均)	(0.21)	(0.06)	(0.18)

※上表の値は一定の仮定の基で試算した結果であり、実施年度、金額については実際の値と異なることがある

図 今後40年間で施設の維持に必要なコストの内訳

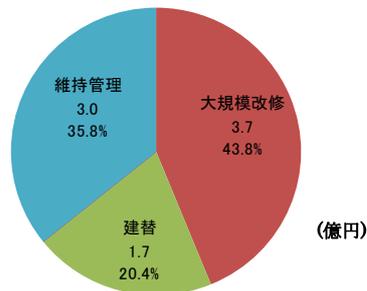
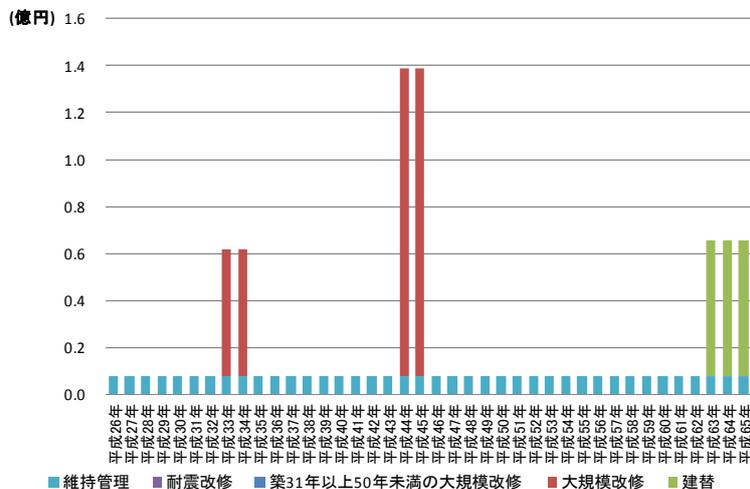


図 今後40年間で施設の維持に必要なコストの年別推計結果



※上図の値は一定の仮定の基で試算した結果であり、実施年度、金額については実際の値と異なることがある。

---

## (7) まとめ

### ■ 建物に関して

建物が新しくバリアフリーへの対応も完了しているため、大きな改修の必要はありませんが、建物を長期にわたり維持していくため、計画的に維持補修を進めていくことが重要です。

### ■ 利用に関して

本を貸し出すことだけが図書館の役割ではないため単純に比較はできませんが、利用者1人あたりの貸出冊数が全国平均の半分に満たない事実を踏まえると、利用促進策を講じる余地があると考えられます。

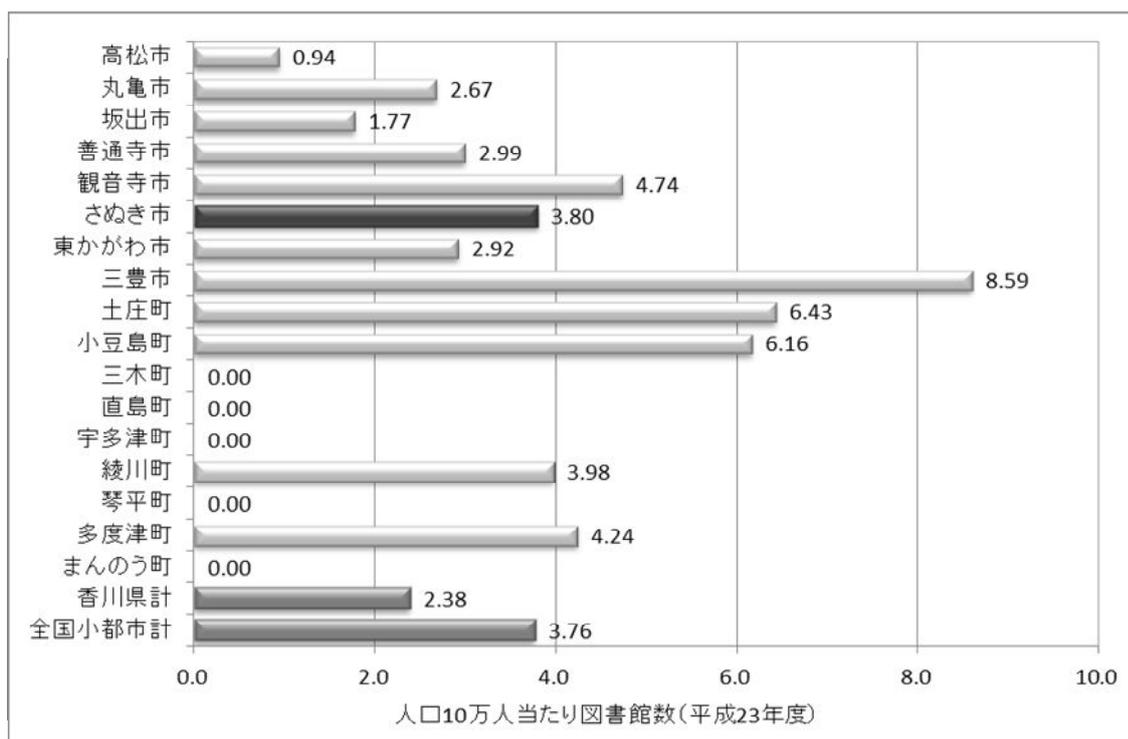
### ■ コストに関して

図書館の目的や役割から、人件費や書籍購入等の費用が生じるのはやむを得ませんが、図書館が市民からより有効に活用されるように努めていくことが重要です。また、建物に関しても設備の省エネ化等のコスト削減などを検討していくことが重要です。

### ■ 施設の保有水準

さぬき市の人口10万人当たりの図書館数は3.80施設であり、県平均(2.38施設)よりは多く、全国小都市平均(3.76施設)とはほぼ同水準にあります。

学校図書館や公民館、博物館等の社会教育施設、官公署、民間の調査研究施設等との連携を含めて、図書館の機能を十分発揮できるようなあり方について、限られた人的資源や財源といった制約の中で、検討を進めていく必要があります。



	人口	施設数	人口10万人当たり
高松市	424,490	4	0.94
丸亀市	112,173	3	2.67
坂出市	56,351	1	1.77
善通寺市	33,419	1	2.99
観音寺市	63,349	3	4.74
さぬき市	52,637	2	3.80
東かがわ市	34,243	1	2.92
三豊市	69,812	6	8.59
土庄町	15,557	1	6.43
小豆島町	16,221	1	6.16
三木町	28,809	-	0.00
直島町	3,223	-	0.00
宇多津町	17,549	-	0.00
綾川町	25,150	1	3.98
琴平町	10,060	-	0.00
多度津町	23,590	1	4.24
まんのう町	19,855	-	0.00
香川県計	1,006,488	24	2.38
全国小都市計	27,365,324	1030	3.76

出典：住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（平成24年3月31日現在）、  
 公共施設状況調経年比較表（総務省）に加筆

注1：小都市は人口10万人未満の市（520都市）